

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 市民に潤いと安らぎを与えるみどりの保全・創出に取り組む



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
人口1人当たりの都市公園面積	都市計画現況調査（国土交通省）	5.17	5.13	5.07	m ²	
市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合	「満足している」「どちらかといえば満足している」「普通」と回答した割合（まちづくり達成度アンケート）	85.5	82.7	86.8	%	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 みどりの保全については、維持管理の効率化を進めるとともに、樹木管理や公園施設の点検・更新等、公園・緑地等の適切な維持管理を行いました。みどりの創出については、運動公園をはじめとした市内公園の整備や民間事業者との連携による賑わいの創出に向けた準備を進めました。</p> <p>・改善した点 近年の異常気象を踏まえ、樹木剪定や倒木への措置、植栽箇所の基盤整備などにより、適切な維持管理を行いました。また、維持管理システムの導入により事務の効率化や措置対応の迅速化に努めたほか、防草対策の試験施工にも取り組み、管理業務の更なる高度化を推進しました。</p> <p>・評価 公園や緑地、街路樹の適切な維持管理に加え、公園施設の点検や更新を行い、多くのみどりの保全に努めました。こうした取り組みが、指標である「市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足している」と思う市民の割合の増加につながったものと考えます。</p>	<p>・現状 公園・緑地・街路樹の維持管理や点検を行い、公園利用者の安全性の向上を図るとともに、魅力ある公園施設を整備します。また、開発等により失われつつある市内のみどりについて、各種制度や手法を用いて保全・創出を行います。運動公園の新体制による管理・運営の開始、流山市みち・かわ・みどり管理センターの運用を開始します。</p> <p>・課題 維持管理のさらなる効率化や迅速化を図る必要があります。また、街中のみどりを確保するため、近年の高温化への柔軟な対応や、地権者や関係機関との円滑な協議を進める必要があります。</p> <p>・取組内容 みどりの保全については、維持管理の効率化を推進し、樹木管理や施設の点検・更新を適切に実施することで、安心安全な公園・緑地環境の維持に努めます。みどりの創出については、市内公園の整備・改修等を着実に進めます。また、新たな取り組みとして、公園への指定管理者制度の導入やコールセンターの設置を行い、管理・運営体制の強化と市民サービスの更なる向上を図ります。</p>

みどりの保全

良質なみどりの拠点保全事業	土地所有者から借り受けている市民の森等について保全に向けた取り組みを進めるとともに、自然に触れながら散策等をできるように、園路等の施設整備を行います。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
みどりの課	6,025		5,626		660	1,130	0	1,130
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)		80.8	82.8	85.0
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組							
<p>・取組内容 市民の森の保全に向けた用地取得等の取り組みを継続しました。</p> <p>・改善した点 市民の森や借地公園、保存樹木等の地権者と協議の回数を増やし、良好な関係の継続に努めました。</p> <p>・評価 借地公園の用地取得について、地権者から同意が得られました。</p>	<p>・現状 市民の森や借地公園の保全に向け、地権者との話し合いを継続します。また、保存樹木等の地権者に補助金を交付し、地域のみどりの保全を支援します。</p> <p>・課題 地権者の意向を踏まえつつ、市民の森や借地公園用地の取得を進める必要があります。</p> <p>・取組内容 地権者の協議回数を増やすほか、要望にも柔軟に対応し、良好な関係を継続します。</p>							

みどりの保全

みどりを支える人づくり事業	みどりを守り、育てる人材を育成するため、ボランティア育成や緑化に係る各種講習会やオープンガーデンの支援を実施し、本市の魅力づくりに市民と協働で取り組みます。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
みどりの課	868		656		1,980	873	120	753
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
講習会の開催回数(回)	9	9	9	講習会への参加人数(人)		174	207	210
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組							
<p>・取組内容 講習会のテーマを工夫し、参加者数の増加に努めました。また、オープンガーデンの開催を支援しました。</p> <p>・改善した点 みどりの保全、創出、活用を適切に行うため、市民団体と連携し、みどりを担う人材と里山保全ボランティアの定着に努めました。</p> <p>・評価 緑化に関する講習会を開催し、様々なかたちでみどりを担う人材の育成に努めました。また、オープンガーデンの支援により、多くの方が訪れました。</p>	<p>・現状 市民と協働で緑の維持管理を行います。緑化に関する講習会を今年度も開催し、市民の緑化意識の向上に努めます。</p> <p>・課題 講習会の内容によって、定員を適切に設定する必要があります。</p> <p>・取組内容 講習会のテーマを工夫し、参加者数の増加に努めます。また、講習会を通じてボランティア活動に興味を持った方が、新たにボランティア活動を行えるよう努めます。</p>							

みどりの創出

新たな賑わい空間創出事業	つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進捗に合わせて、都市施設として必要な公園施設の整備を実施します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
みどりの課	128,510		99,645		6,597	33,000	33,000	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)		80.8	82.8	85.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 流山セントラルパーク(総合運動公園)の再整備として県が行う広場工事に係る協議や電気設備の更新工事を行いました。また、流山セントラルパークにおける指定管理の範囲拡大やカフェの建築など、令和8年度から始まる新たな管理・運営体制の準備を行いました。				・現状 土地区画整理事業と整合を図りつつ、地域ニーズに基づいた公園施設整備を行い、良好な住環境の形成を推進しています。				
・改善した点 土地区画整理事業者及び流山セントラルパークの整備運営事業者とともに、公園全体の活性化につながる賑わいの創出に向けた準備を確実に進めました。				・課題 土地区画整理事業者及び流山セントラルパークの指定管理者と連携し、公園全体の活性化に資する賑わいの創出を図ることが求められています。また、運動公園周辺地区の2号近隣公園についても、スケジュールに基づき着実に整備を推進する必要があります。				
・評価 令和8年度から始まる新たな管理・運営体制の準備や電気設備工事を期限までに完了させました。				・取組内容 流山セントラルパーク内に新たなインクルーシブ遊具の設置を行うとともに、サインを設置し公園施設の充実を図ります。				

みどりの創出

安心安全な公園づくり事業	既存公園の遊具を始めた公園施設の安全点検・補修・更新を行い利用者の安全性・利便性の向上を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
みどりの課	130,509		148,413		13,194	146,909	134,238	12,671
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
安全点検実施率(安全点検を実施した公園件数÷安全点検対象公園件数)(%)	100	100	100	公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)		80.8	82.8	85.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検及び、公園施設長寿命化計画に基づき、既存公園施設の改修を行いました。また、公園維持管理システムを活用し、さらなる事務の効率化に努めました。				・現状 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検・補修及び新設・更新を行っています。				
・改善した点 公園を安全・快適に利用していただくため、老朽化している遊具施設等の補修を計画的に行いました。				・課題 公園を安全・快適に利用していただくため、老朽化している遊具施設等の補修を計画的に行う必要があります。				
・評価 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検・補修を行い、公園利用者の安全性を確保しました。				・取組内容 既存公園施設のトイレ改修(南流山6号公園、平和台1号公園)や新たな遊具の設置を行います。市内公園のすべての遊具について安全点検を行い、安全性の確保を図ります。				

生物多様性の保全・回復

生物多様性地域戦略推進事業	生物多様性ながれやま戦略(第三期)に基づき、各重点拠点のモニタリング調査、植樹事業、市の鳥に関する事業等を行うことにより、市民への生物多様性に関する啓発を行います。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
環境政策課	2,330		2,180		13,194	2,334	297	2,037
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
生物多様性啓発イベントの実施回数(回)	3	4	4	生物多様性啓発イベントの参加者数(人)		73	136	140
				グリーンウェイブ・「トラックの森づくり」事業による植樹本数(本)		74	61	70
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 住宅都市として発展を続ける本市に合った目標や取り組みの設定を検討し、市民参加手続きを行った上で、生物多様性ながれやま戦略第三期を策定しました。				・現状 生物多様性ながれやま戦略に掲げる重点地区や拠点の現状に合わせた取り組みを検討するため、各拠点の状況確認のほか生物多様性の啓発をすすめています。				
・改善した点 グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウム、植樹事業等の実施により生物多様性の啓発を行うほか、生物多様性ながれやま戦略の改定において住宅都市として人口増加、都市化を続ける市の姿勢とのバランスを考慮した取り組みを設定しました。				・課題 グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウム、植樹事業等の実施により、生物多様性の啓発に一定の効果を挙げる一方、生物多様性ながれやま戦略に掲げる取り組みを効果的に進めていく手法を検討する必要があります。				
・評価 グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウム、植樹事業等の実施のほか、生物多様性ながれやま戦略の改定により、重点地区や拠点の現状の把握や市民や子どもたちへ生物多様性の重要性を認識してもらう取り組みを設定しました。				・取組内容 既存のグリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウム、植樹事業等の実施のほか、生物多様性ながれやま戦略に基づき、住宅都市として発展を続ける本市にあった目標や取り組みの設定を検討するに当たり各拠点の状況を把握するほか知見を持つ方々と意見交換を行います。				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 地域の特性を活かした魅力ある街並みを創出する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合	「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	91.2	90.5	91.2	%	
利用している駅及び駅周辺の整備や利便性に満足している市民の割合	「満足している」「やや満足している」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	74.0	71.7	78.0	%	
自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	65.1	64.1	68.7	%	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
・取組内容 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、引き続き千葉県と協力し、地権者の合意形成を図りました。江戸川台駅東口周辺地区については、用地の取得に当たり継続的に丁寧な説明を行いました。	・現状 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、引き続き主要となる幹線道路整備の促進を図っていきます。江戸川台駅東口周辺地区では、令和7年度に説明会を3回開催し、地元住民の意見を聞きながら事業の進捗についての説明を行い、駅前広場の拡幅や商店街通りの歩行者優先の道路化に向けた具体的な整備内容が決まりました。
・改善した点 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、土地区画整理事業の早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図りました。江戸川台駅東口周辺地区では、用地の取得に当たり、関係権利者へ丁寧に説明を行い、十分理解を得た上で進めました。	・課題 土地区画整理事業の早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図ります。江戸川台駅東口周辺地区では、令和8年度から各施設の工事に着手することから、工事期間中に駅利用者や地元住民が混乱しないよう、工事展開について丁寧に説明していく必要があります。
・評価 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、千葉県に対して、地権者との交渉の際に、市も協議の場に同席を促すなど、地権者に寄り添った対応を行いました。江戸川台駅東口周辺地区では、本再整備事業の内容や補償に関する内容について関係権利者に丁寧に説明し、理解を得られたことから令和7年度当初に取得を予定していた用地取得については全て履行が完了しました。	・取組内容 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、引き続き千葉県と協力し、地権者の合意形成を図ります。江戸川台駅東口周辺地区では、各施設の工事着手に当たり、工事説明会を開催するなど、駅利用者や地元住民に対し工事展開について丁寧に説明していきます。

つくばエクスプレス沿線整備の促進

運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理負担事業	県との費用負担協定に基づき、運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業に係る対象額の2分の1を負担します。								
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与と費(目安)		R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	1,209,979		761,347		13,194		1,295,610	1,230,900	64,710
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標			R6実績	R7実績	R8目標
面積ベース進捗率(%)	48.4	51.8	54.8	駅及び駅周辺の整備や利便性への満足度(%)			39.4	50.0	52.0
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組								
・取組内容 主要となる幹線道路を中心に整備の促進を図りました。	・現状 千葉県が実施する運動公園周辺地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担(2分の1)し、事業の促進を図ります。								
・改善した点 早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図りました。	・課題 早期事業完了を目指し、千葉県との調整をより密に行うとともに、協力して地権者の合意形成を図ります。								
・評価 令和7年度末の進捗は、面積ベースで約52%となりました。	・取組内容 千葉県と事業の進捗について共有し、市としても進捗に遅れないよう協力することで整備の促進を図ります。								

市街地のまちづくり

南流山駅周辺市街地再整備事業	南流山駅周辺の低未利用地の高度利用化と良質なまちなみの誘導などにより、南流山駅周辺の魅力を高めるとともに、南流山駅前広場の改修を実施し、本市の南の玄関口に相応しいまちづくりを進めるもの。								
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与と費(目安)		R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	18,019		17,963		13,194		35,776	15,000	20,776
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標			R6実績	R7実績	R8目標
事業進捗率(事業費ベース:%)	0.5	3.1	8.1	駅及び駅周辺の整備や利便性についての満足度(%)			30.2	39.8	44.8
				商業・業務系用途の新築数(件)			5	1	6
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組								
・取組内容 基本計画策定のため、南流山駅周辺の住民に計画の説明を行ったうえで、広くアンケート募集を行い、意見を基本計画や今後の設計に活かすことで合意形成を図りました。	・現状 南流山駅周辺地区の活性化のため、南流山まちなみづくり指針および奨励金制度の周知を図るとともに、南流山駅前広場改修基本計画をもとに基本設計業務を行います。								
・改善した点 奨励金制度について地元地権者や事業者に対する更なる周知が必要なため、広報での再周知や説明会等の手法により周知を促しました。	・課題 南流山駅前広場の活性化や賑わい創出には、南流山駅周辺の商業・近隣商業地域の高度利用や商業店舗の立地等も大事な要素であることから、まちなみづくり指針や奨励金制度のさらなる周知が必要である。								
・評価 南流山駅周辺の活性化のため、南流山まちなみづくり指針および奨励金制度の周知を行った結果、10件の問い合わせがあり、奨励金制度の説明を行いました。	・取組内容 南流山駅前広場改修基本設計業務において、南流山駅前広場の改修案については合意形成を図るため説明会や意見募集を行うとともに、まちなみづくり指針及び奨励金制度についても改めて周知を行う。								

市街地のまちづくり

建築確認台帳システム構築事業		昭和38年から平成28年までの紙の建築確認台帳及び建築計画概要書、約7万7千件分を電子化し、建築行政共用データベース及び統合型GISのシステムに組み込むことで、効率的な運用を行います。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
建築住宅課	180,710		180,708		13,194	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				建築計画概要書等の電子化件数(件)		41,984	35,016	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> 建築計画概要書等の電子化を適切に行い、令和8年度から運用できるよう、システムを完成させました。				<p>・現状</p> 令和7年度で事業は終了しました。				
<p>・改善した点</p> 令和7年度は、より古い紙ベースのものを電子化する必要があったため、電子化されたデータに不鮮明な部分がないか等、情報の精査を行いました。				<p>・課題</p> 令和7年度で事業は終了しました。				
<p>・評価</p> 建築計画概要書等の電子化が完了し、令和8年度から運用できるようシステムを完成させました。				<p>・取組内容</p> 令和7年度で事業は終了しました。				

市街地のまちづくり

都市計画見直し事業		地域の実情に応じた土地利用を誘導するため、区域区分、用途地域及び高度地区等の都市計画の変更を行います。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
都市計画課	3,762		4,698		13,194	9,583	0	9,583
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				流山市は住み心地の良いまちであると思う市民の割合(%)		88.0	88.4	90.0
				これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合(%)		90.5	91.2	95.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> 区域区分、用途地域等の変更について、調整を行いました。				<p>・現状</p> 都市計画に基き、都市基盤と宅地が一体的に整備され、良好な居住環境が形成されています。これに伴い住宅需要も増加しています。				
<p>・改善した点</p> 関係機関である千葉県と、綿密な事前調整を行いました。				<p>・課題</p> 市内の住宅需要の増加に伴い、敷地面積にゆとりのない住宅が増加し、居住環境へ影響を与える恐れがあります。				
<p>・評価</p> 令和8年度の都市計画決定に向けて、調整を行うことができました。				<p>・取組内容</p> 都市計画で敷地面積の最低限度を定めることで、敷地の細分化を抑制し将来にわたり良質な居住環境を確保します。令和8年度は、制度設計及び素案の作成等を行います。				

市街地のまちづくり

江戸川台駅東口周辺地区再整備事業		駅利用に合った広場の改修やジェット口跡地を活用した周辺公共施設の再配置など、再整備を行います。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	300,289		265,483		19,791	1,093,742	813,369	280,373
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
地元組織等のイベント実施回数(回)	7	14	7	駅周辺の住み心地の良さの満足度(%)		89.1	91.4	91.4
				駅及び駅周辺の整備や利便性への満足度(%)		33.3	34.5	34.5
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> 統一感のある駅前空間となるよう、各施設の設計者同士の調整の機会を設けました。				<p>・現状</p> 令和8年度より駅前広場及び商店街通りの工事に着手する状況です。				
<p>・改善した点</p> 各施設の設計者同士が連携し、現場レベルでの具体的な調整を行いました。				<p>・課題</p> 工事着手にあたり、地元住民に対して工事内容に関する説明や、工事期間中における歩行者の安全対策が求められます。				
<p>・評価</p> 夜間における照明の色温度など統一すべき項目や方針を確認しました。				<p>・取組内容</p> 工事着手前に、地元住民に対して工事内容に関する周知を丁寧に行っていくとともに、警察や道路管理者と協議しながら歩行者の安全確保に努めます。				

景観形成の促進

流山おおたかの森駅前センター地区道路の歩行者の快適性・回遊性を高めるため、道路改築工事を実施します。	
流山おおたかの森駅周辺まちなみづくり事業	
担当課	R7当初予算 R7決算見込 R7職員給与費(目安) R8当初予算 R8特定財源 R8一般財源
まちづくり推進課	8,000 11,396 13,194 289,212 213,800 75,412
主な活動指標	R6実績 R7実績 R8目標(予定) 主な成果指標 R6実績 R7実績 R8目標
事業進捗率(事業費ベース:%)	53.2 54.9 100 良好な市街地の形成・維持されていると感じている市民の割合(%) 83.7 92.9 93.9
令和7年度の取組と改善点・評価	
取組内容	令和8年度の現状・課題・取組
市道29024号線の調査と解析、市道40137号線の方針を検討しました。	市道40137号線の安全対策を再検討し、関係機関と協議を行ったうえで、住民との合意形成を図ります。
改善した点	課題
市道40137号線の交通実態を踏まえた、支障のない一方通行の整備方針と整備後の歩行者導線を検討しました。	市道40137号線の整備にあたり、近隣住民との合意形成を図りながら、より歩行者の動線や安全性に考慮した整備計画を検討します。
評価	取組内容
市道29024号線の調査と解析を行い、市道40137号線の整備に向けて円滑な工事を行えるように合意形成を図りました。	市道40137号線の道路改築工事を実施します。

景観形成の促進

本市の良好な景観を形成するため「流山市景観計画」に基づき指導・誘導及び啓発を行います。また、良質なまちづくりの推進に向けた景観ワークショップを開催し、市内の良好な景観の周知を行います。	
景観形成推進事業	
担当課	R7当初予算 R7決算見込 R7職員給与費(目安) R8当初予算 R8特定財源 R8一般財源
都市計画課	467 344 13,194 335 0 335
主な活動指標	R6実績 R7実績 R8目標(予定) 主な成果指標 R6実績 R7実績 R8目標
景観条例第11条に基づく事前協議件数(件)	246 199 200 良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%) 83.7 85.2 86.0
景観賞の応募件数(件)	- 4 - 自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%) 64.1 68.7 70.0
令和7年度の取組と改善点・評価	
取組内容	令和8年度の現状・課題・取組
建築計画や開発計画における景観協議に加え、景観ワークショップを開催し、市内の良好な景観の周知を行いました。また、景観賞の選定を行い、市民意識の高揚を図りました。	土地区画整理事業区域内を中心に、建築行為や開発行為が見込まれることから、年間200件程度の事前協議が想定されます。
改善した点	課題
景観協議やワークショップ、景観賞により、流山市景観計画の周知や啓発に努めました。	良好な景観を維持・誘導していくため、引き続き流山市景観計画の周知や啓発を図る必要があります。
評価	取組内容
景観ワークショップに約100人が参加され、市内の良好な景観の周知を行うことができました。また、景観賞において、良好な景観の形成に寄与した事業者等を表彰することで、市民意識の高揚を図りました。	建築計画や開発計画における景観協議に加え、景観ワークショップを開催し、市内の良好な景観の周知を行います。景観賞は隔年での開催のため、令和8年度の募集はありません。

景観形成の促進

良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害防止のため、広告物等について適正な規制と啓発に努めます。	
広告物等推進事業	
担当課	R7当初予算 R7決算見込 R7職員給与費(目安) R8当初予算 R8特定財源 R8一般財源
都市計画課	2,853 2,415 13,194 2,850 1,642 1,208
主な活動指標	R6実績 R7実績 R8目標(予定) 主な成果指標 R6実績 R7実績 R8目標
流山市広告物条例第11条に基づく許可申請件数(件)	137 168 200 良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%) 83.7 85.2 86.0
屋外広告物法第7条に基づく簡易除却件数(件)	408 500 500 自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%) 64.1 68.7 70.0
令和7年度の取組と改善点・評価	
取組内容	令和8年度の現状・課題・取組
条例の規制内容の周知を図るとともに、景観を阻害する要因となる違反広告物や公衆に危害を及ぼすおそれのある広告物等については、条例の主旨を理解いただけるよう指導しました。	条例の規制について、多くの広告主及び広告事業者に、規制内容を周知することができています。
改善した点	課題
広告物ルールブックを活用し、本市になじみの少ない広告物業者に、丁寧に規制内容を説明し、周知を行うことができました。	本市になじみの少ない広告事業者に、引き続き、規制内容の周知が必要です。違反となる広告物が市内に点在しています。
評価	取組内容
条例に適合するよう是正され、市内の景観に配慮された広告物が掲出されてきました。	規制内容の周知を図るとともに、景観を阻害する要因となる違反広告物や公衆に危害を及ぼすおそれのある広告物等については、条例の主旨を理解いただけるよう指導してまいります。違反広告物の改善の指導、はり紙の撤去を行います。

主管部局 土木部 施策の目的 安全で円滑に移動できる道路網と道路環境を整備する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
快適に移動できる道路網が整備されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	73.3	69.9	76.6	%	
都市計画道路の整備率	道路建設課	73.9	73.9	76.2	%	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 安全性や利便性などを考慮した生活道路の整備を推進しました。交通の集中する交差点対策の推進を図りました。流山市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車通行空間の整備を進めました。また、安全な道路機能を維持するため計画的かつ効率的な予防保全型の道路補修に努めました。</p> <p>・改善した点 歩行者や自転車利用者が、より安全に安心して快適に移動できるよう、人にやさしい道路環境の形成に努めました。</p> <p>・評価 安全で円滑に移動できる道路網が望まれることから、名都借線橋道路拡幅改良事業等の主要事業を計画的に実施し、安全で円滑な道路網の整備に努めました。今後も、引き続き計画的な事業進捗に向けて努めてまいります。</p>	<p>・現状 人口増加や巨大物流施設の建設等に伴う交通量の増加により、一部幹線道路の交差点部においては、交通が集中する時間帯があります。また、交通量の増加により舗装の劣化の進行に注視する必要があります。</p> <p>・課題 引き続き、歩行者や自転車利用者が、より安全に安心して快適に移動できるよう、人にやさしい道路環境の形成を図る必要があります。また、事業計画の周知を積極的に行い、工事エリアの安全対策を図る必要があります。</p> <p>・取組内容 安全性や利便性などを考慮した生活道路の整備を推進します。交通の集中する交差点対策の推進を図ります。安全な道路機能を維持するため計画的かつ効率的な予防保全型の道路補修に努めます。</p>

円滑に移動できる道路整備

都市計画道路3・4・9号南流山名都借線道路改良事業	都市計画道路3・4・9号南流山名都借線（市道106号線）において、千葉県が施行する運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業区域界から富士見橋までの区間、約400mの道路拡幅改良工事を行うことで、市内の円滑な移動や通学児童の安全が確保されます。							
担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源		
道路建設課	128,061	98,703	3,446	147,411	139,500	7,911		
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				整備率(%) = 執行済み事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		27.51	50.91	70.22
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容 沿線の土地利用に配慮するとともに、安全を確保しながら現道南側部の工事を実施しました。</p> <p>・改善した点 工事を進めながら地権者と協議を重ね対応しました。</p> <p>・評価 地権者に現在の使用状況と今後の土地利用計画等を伺いながら進めました。</p>				<p>・現状 現道南側の工事を進めています。工事完成後、交通を切り替え、北側道路改良工事を行う予定です。</p> <p>・課題 通過交通に配慮しながら交通を切り替え工事を行う必要があります。</p> <p>・取組内容 関係機関と協議し、交通安全を確保しながら工事を進めてまいります。</p>				

円滑に移動できる道路整備

都市計画道路3・2・25号下花輪駒木線道路改良事業	三郷流山橋有料道路の交通需要を考慮した広域道路の完成や、道路ネットワーク拡充に伴い、市内の円滑な移動が可能となります。また、道路利用者（歩行者）の安全が確保されます。						
担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	
道路建設課	169,690	139,680	2,639	111,400	100,200	11,200	
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 千葉県による道路建設について、地元調整等の事業協力を行い事業を推進しました。三郷流山橋の側道環境緑地帯や県道歩道植栽帯への植栽工事が完了しました。</p> <p>・改善した点 地元からの要望について協議を重ね対応しました。</p> <p>・評価 千葉県と調整を図り事業を進めました。</p>				<p>・現状 関連工事について流山市ができる調整、協力を行っていきます。</p> <p>・課題 事業の実施にあたり沿線住民等へ配慮する必要があります。</p> <p>・取組内容 地元の要望等を聞いて千葉県に対応を依頼します。</p>			

円滑に移動できる道路整備

名都借跨線橋道路拡幅改良事業		緊急時の大型車両通行や歩行者及び自転車の安全な通行を確保するため、名都借跨線橋を含む当該路線延長325m区間において、車両の相互通行が可能となるよう拡幅改良を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。						
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	
道路建設課	296,772	320,180		13,194	440,065	396,970	43,095	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		60.8	67.9	88.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>向小金1丁目側北小金駅方の車道橋が完成しました。引き続き、南柏駅方の既設車道橋を撤去し、新設車道橋の工事に着手しました。「名都借跨線橋だより」を発行し、地域への周知を行いました。</p>				<p>・現状</p> <p>令和7年度に引き続き、向小金1丁目側南柏駅方の新設車道橋の工事を進めます。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>工事エリア内に、工事事務所及び交通誘導員を配置し、安全対策を講じました。</p>				<p>・課題</p> <p>長期間にわたる交通規制となるため、地域への周知及び現場の安全対策の徹底が必要です。</p>				
<p>・評価</p> <p>計画どおり工程を進捗しています。</p>				<p>・取組内容</p> <p>案内看板や「名都借跨線橋だより」にて工事内容を周知します。現場状況を注視しながら、必要な安全対策を講じます。</p>				

円滑に移動できる道路整備

区画道路改良事業		市内にある狭隘道路において、拡幅用地として寄付を受けた道路の整備や、その他の改良を行い、地域住民の通行の安全及び生活環境の向上に寄与するものです。					
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
道路建設課	177,037	287,824		28,514	496,068	464,180	31,888
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容</p> <p>西深井、中野久木、向小金1・2丁目、鯖ヶ崎、下花輪、駒木、野々下1丁目等の事業箇所において、工事説明会の開催や沿線地権者等への個別説明を行い、工事、設計、測量、用地取得等を進めました。</p>				<p>・現状</p> <p>各事業箇所において、沿線地権者等に事業説明を行い、工事や測量、用地取得等を進めています。</p>			
<p>・改善した点</p> <p>事業に対する理解をいただくため、沿線関係者に対して丁寧な説明を行い、協力を求めました。</p>				<p>・課題</p> <p>引き続き、沿線地権者等に事業への協力を得るために丁寧な対応が求められます。</p>			
<p>・評価</p> <p>各事業箇所の沿線地権者等に実施概要を説明し、事業を進めました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>事業目的の達成を目指すとともに、沿線地権者等に配慮しながら事業を進めてまいります。</p>			

円滑に移動できる道路整備

東小学校前通学路道路拡幅整備事業		東小学校の通学路として安全を確保するため、歩道幅員を拡幅し、歩行者の通行に配慮した道路整備を提供するものです。						
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	
道路建設課	125,876	47,265		2,126	58,264	54,271	3,993	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		74.00	87.73	95.93
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>用地測量、物件調査の成果をもとに工事に必要な用地の取得に着手しました。</p>				<p>・現状</p> <p>前年度に引き続き、用地測量、物件調査の成果をもとに工事に必要な用地の取得を行います。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>沿線地権者等の土地利用に配慮し、丁寧に協議・説明を行いました。</p>				<p>・課題</p> <p>沿線地権者等に事業への協力を得るために丁寧な対応が求められます。</p>				
<p>・評価</p> <p>沿線地権者等の土地利用に配慮しながら用地取得を進めました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>事業目的の達成のため、沿線地権者等に配慮しながら事業を進めます。</p>				

円滑に移動できる道路整備

都市計画道路3・4・8号美田駒木線道路改良事業	都市計画道路3・4・8号美田駒木線のうち、未整備である約100m区間において、道路の改良事業を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
道路建設課	1,610		1,665		1,320	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				整備率(%) = 執行済み事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		37.92	38.58	38.58
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>道路用地の樹木伐採を実施し、地元自治会等に事業の変更説明を行い、雨水幹線工事を実施する上下水道局事業地を引き渡しました。</p>				<p>・現状</p> <p>上下水道局が令和8年度も引き続き雨水函渠工事を行います。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>沿線地権者等の土地利用に配慮し、丁寧な協議・説明を行いました。</p>				<p>・課題</p> <p>上下水道局で雨水函渠工事を実施するため、時期調整しながら事業を実施する必要があります。</p>				
<p>・評価</p> <p>沿線地権者等の土地利用に配慮しながら進めました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>上下水道局と協議し、沿線地権者等の土地利用について配慮します。</p>				

円滑に移動できる道路整備

都市計画道路3・4・11号野々下思井線道路改良事業	都市計画道路3・4・11号野々下思井線において、千葉県が施行する運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業区域界から長崎小学校までの区間の道路新設を行い、八木南小学校及び八木中学校の通学路の安全確保と市内道路網を充実させます。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
道路建設課	0		0		2,786	12,331	0	12,331
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				整備率(%) = 執行済み事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		-	-	0.48
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>令和7年度は事業の実施がありませんでした。</p>				<p>・現状</p> <p>沿線地権者等の土地利用状況を調査し、道路予備設計を行います。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>令和7年度は事業の実施がありませんでした。</p>				<p>・課題</p> <p>事業の実施にあたり沿線地権者等へ配慮する必要があります。</p>				
<p>・評価</p> <p>令和7年度は事業の実施がありませんでした。</p>				<p>・取組内容</p> <p>沿線地権者等の土地利用について配慮し、道路線形を検討します。</p>				

安全で快適な道路環境の確保

道路維持補修事業		道路や道路附属施設を適切に管理し、道路使用者の安全性を高め、健全な道路環境を保全します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
道路管理課	545,282		549,643		26,388	564,102	389,550	174,552
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
道路舗装補修延長(m)	5,394	5,584	4,650	情報提供および要望件数(件)		3,390	4,012	3,800
情報処理件数(件)	294	281	200	快適に移動できる道路網が整備されていると思う市民の割合(%)		70.0	75.9	77.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 現況交通を考慮した定期的な点検を実施し、より効率的な予防保全型の舗装管理計画を策定しました。				・現状 道路の通行状況や舗装布設からの経過年度などによる舗装の劣化が進行しています。				
・改善した点 現況交通を考慮した定期的な点検を実施し、より効率的な予防保全型の舗装管理計画を策定しました。				・課題 交通量や通行車両の変化によって生じた舗装の劣化を把握し、舗装構成の見直しや修繕方法の再検討が今後の課題となります。				
・評価 舗装修繕計画に基づいた舗装の修繕を実施しました。				・取組内容 路面性状調査を実施し、舗装修繕計画を策定することで事後対応型の管理から予防保全型の管理へ移行してまいります。				

安全で快適な道路環境の確保

橋りょう補修事業		流山市が管理する橋梁の維持管理の適正管理に努め、通行の安全確保を図ります。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
道路管理課	76,940		13,038		26,388	104,980	42,630	62,350
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
橋りょう補修工事件数(件)	2	3	3					
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 定期的な橋りょう点検を実施し、適正な管理に努めました。				・現状 橋りょうの定期点検を実施後、長寿命化計画を策定し計画的に橋りょう補修工事を実施しています。				
・改善した点 補修対象橋りょうの修繕実施率の向上に努めました。				・課題 措置対象橋りょうの補修工事の実施率を向上させることが課題です。				
・評価 橋りょう長寿命化計画に基づき、修繕対象橋りょう3橋の補修工事を実施しました。				・取組内容 措置対象橋りょうの補修工事を実施し、管理橋りょうの健全度を向上させます。				

主管部局 土木部 施策の目的 大雨時の洪水氾濫・内水氾濫による被害を最小限に抑える



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
雨水幹線の整備延長	雨水幹線の整備延長（下水道建設課）	15.38	15.47	15.51	km	
水害による住家被害の棟数	過去3年間に発生した水害によって床上浸水した住家の棟数	0	0	0	棟	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 道路冠水対策として、長崎地区、江戸川台西地区の雨水排水施設に着手しました。</p>	<p>・現状 台風や局地的大雨時に道路冠水が発生している箇所の解消が必要です。</p>
<p>・改善した点 道路冠水対策として、長崎地区、江戸川台西地区の雨水排水施設を整備しました。</p>	<p>・課題 小規模な冠水を含み、市内に複数箇所冠水が発生しています。</p>
<p>・評価 樹つまりが起因する冠水もあるため、台風等大雨が予想される場合は、事前パトロールによる点検、清掃を実施しました。</p>	<p>・取組内容 道路冠水対策として、東深井地区の雨水排水施設を整備します。</p>

雨水排水施設の整備

地区内雨水整備事業	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の推進状況に合わせ、雨水管を整備します。						
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
下水道建設課	229,500	125,950		10,630	386,300	320,300	66,000
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
各年度の整備面積 (ha)	0.09	0.22	0.01				
運動公園周辺地区内の雨水整備に伴う工事進捗率 (%)	48.4	48.43	48.44				
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 土地区画整理事業施行者である千葉県と年度協定を締結し、運動公園周辺地区内の雨水排水施設を整備しました。</p>				<p>・現状 予定している雨水工事は、土地区画整理事業施行区域内での地権者等の調整があり予定通り進みません。</p>			
<p>・改善した点 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に合わせて雨水工事を行うため、造成工事の進捗状況により、大きく影響を受けるので、千葉県との連絡調整を密に行いました。</p>				<p>・課題 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に合わせて雨水工事を行うため、造成工事の進捗状況により、大きく影響を受けます。</p>			
<p>・評価 運動公園周辺地区内の雨水排水施設の整備が完了しました。</p>				<p>・取組内容 土地区画整理事業施行者である千葉県と連絡調整を行い、造成計画に応じた整備展開を図っていきます。</p>			

雨水排水施設の整備

雨水排水施設整備事業	浸水被害が発生している、又はおそれのある地域に雨水排水施設の整備を行います。 令和8年度 排水管整備（東深井）等 令和9年度 排水管整備等 令和10年度 排水管整備等						
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
河川課	111,570	136,462		11,875	117,326	97,800	19,526
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
道路冠水対策に関する工事件数(件)	4	2	3	内水氾濫による床上浸水の棟数(棟)	0	0	0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 道路冠水対策として、江戸川台西地区、長崎地区の雨水排水施設に着手しました。</p>				<p>・現状 台風や局地的大雨時に道路冠水が発生している箇所の解消が必要です。</p>			
<p>・改善した点 樹つまりが起因する冠水もあるため、台風等大雨が予想される場合は、事前パトロールによる点検・清掃を実施しました。</p>				<p>・課題 小規模な冠水を含み、市内に複数箇所冠水が発生しています。</p>			
<p>・評価 江戸川台西地区、長崎地区の雨水排水施設が完了しました。</p>				<p>・取組内容 道路冠水対策として、東深井地区の雨水排水施設を整備します。</p>			

河川環境の整備

河川等維持補修事業	河川施設等が適切な排水機能を維持できるように補修及び修繕を行います。 令和8年度 修繕工事等 令和9年度 修繕工事等 令和10年度 修繕工事等							
	担当課	R7当初予算		R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
河川課	31,227		35,716	9,896	53,676	0	53,676	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
河川施設の維持補修に関する工事件数(件)	3	1	2	憩いの場としての河川環境について満足している市民の割合(%)		78.5	86.8	87.0
維持管理システム導入による情報処理達成件数(件)	-	236	230	維持管理システム導入による平均対応日数(日)		-	7	7
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 効率的な補修を行い、水路や河川施設の適切な機能維持に努めました。				・現状 職員によるパトロールや施設点検により、河川施設の老朽箇所の早期発見に努めます。				
・改善した点 補修対象の施設や住民からの要望が増加していることから、施設の健全度や補修の優先度を的確に見極め、限りある予算と人員で効率的に対応することができました。				・課題 河川施設の老朽化による補修の優先度を見極め、効率的に補修を行う必要があります。				
・評価 揚水機場の防護柵の補修を実施し、施設の破損等に起因した転落事故を未然に防ぐことができました。				・取組内容 引き続き効率的な補修を行い、河川施設の適切な管理に努めます。				

河川環境の整備

水路等浚渫事業	浸水被害防止のため、準用河川及び水路等に自然堆積する土砂等を浚渫・処分を行います。 (緊急浚渫促進事業) 令和8年度 浚渫工 680m3 令和9年度 浚渫工 400m3 令和10年度 浚渫工 360m3							
	担当課	R7当初予算		R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
河川課	10,803		22,743	6,597	56,453	44,900	11,553	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
河川や水路の土砂等を浚渫・処分をした体積(m3)	590	161	680	浚渫を行った河川や水路に起因した道路冠水件数(件)		-	-	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 新川承水路の土砂等の浚渫・処分に着手しました。				・現状 浸水被害防止のため、準用河川及び水路等に自然堆積する土砂等の浚渫・処分が必要です。				
・改善した点 浸水被害防止のため、自然堆積する土砂等の浚渫及・処分を実施しました。				・課題 降雨等で河川及び水路等に土砂が堆積するため、定期的な浚渫・処分が必要です。				
・評価 新川承水路の土砂等の浚渫・処分が完了しました。				・取組内容 浸水被害防止のため、新川承水路、八木川に自然堆積する土砂等の浚渫及・処分を実施します。				

河川環境の整備

利根運河エコパーク関連事業	利根運河の水質改善や利用者の利便性向上のため、河川空間を整備します。 令和7年度 トイレ整備などの工事							
	担当課	R7当初予算		R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
河川課	42,000		101,237	13,194	0	0	0	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
事業に関する設計及び工事件数(件)	1	2	-	工事の進捗率(%)		15	100	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 トイレ整備工事の発注を行いました。				・現状 令和7年度で事業は終了しました。				
・改善した点 利根運河の管理者である国土交通省江戸川河川事務所と適宜協議を進めました。				・課題 令和7年度で事業は終了しました。				
・評価 飛び石、トイレ整備工事が完了しました。				・取組内容 令和7年度で事業は終了しました。				

主管部局 上下水道局 施策の目的 安全な水道水を安定的に供給するとともに、衛生的な下水道サービスを提供する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
安全で良質な水道水が安定的に供給されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	96.0	93.7	95.7	%	
公共下水道普及率	処理区域内人口 ÷ 行政区域内人口 × 100（下水道建設課）	93.70	94.30	95.01	%	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 水道事業では、おおたかの森浄水場新設配水池築造工事が完了したほか、令和8年度の完成に向け、中央監視システム更新工事に着手しました。下水道事業では、公共下水道を約15ha整備しました。また、流山市下水道料金の改定案を上下水道事業運営審議会に諮問しました。</p> <p>・改善した点 水道事業では、老朽化が進む各浄水場の整備を計画的に実施するため、予算編成を行いました。下水道事業では、大規模災害に備え、ストックマネジメント計画に基づき、既設管路の改築工事を行いました。また、下水道事業の経営状況の悪化に対応するため、適正な下水道使用料への改定に取り組みました。</p> <p>・評価 水道事業では、おおたかの森浄水場に配水池を増設したことにより、より安定的な水の供給が可能になりました。下水道事業では、既成市街地の公共下水道整備が概成し、良質な住環境の促進に寄与することができました。</p>	<p>・現状 水道事業では、各浄水場や上下水道局庁舎の老朽化が進んでいます。下水道事業では、既成市街地の公共下水道の概成が達成され、今後は既設下水道管の更新工事をメインに行っていくこととなります。また、流域下水道維持管理負担金の単価改定や物価上昇により、経営状況が悪化が見込まれています。</p> <p>・課題 水道事業では、老朽化が進む各浄水場等の整備を計画的に実施する必要があります。下水道事業では、管路の老朽化による事故を防ぐため、既設下水道管路の適切な維持管理を行う予定です。また、経営状況の悪化に対応するため、適正な下水道使用料への改定が必要です。</p> <p>・取組内容 令和8年度は、水道事業では中央監視システム及び西平井浄水場の更新工事や、上下水道局庁舎の外壁改修を行っていきます。下水道事業では、7年度に引き続き若葉台団地汚水管改築工事を行うほか、令和9年4月からの使用料改定に向けてパブリックコメントの実施や条例改正を行う予定です。</p>

安全な水道水の安定供給

TX沿線の土地区画整理事業に係る配水管拡張事業を実施します。							
T X 沿線整備地区配水管拡張事業							
担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	
水道工務課	131,940	185,284	7,257	176,885	129,500	47,385	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
配水管布設延長(m)	1,971.2	1,964.4	3,292.8	整備率(%)	49.5	52.0	56.1
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 令和6年度の繰越工事と併せて、令和7年度はL=1964.4mの工事を行いました。</p> <p>・改善した点 土地区画整理事業施行区域内の造成工事の進捗に合わせながら、整備率の向上に努めました。</p> <p>・評価 令和7年度末の整備率が52.0%になりました。</p>				<p>・現状 令和7年度末の整備率は52.0%です。</p> <p>・課題 土地区画整理事業者の造成工事に併せて水道を施工するため、造成工事の進捗状況により、水道整備に影響を受けます。</p> <p>・取組内容 令和7年度の繰越工事と併せて、令和8年度はL=3292.8mの工事を行う予定です。</p>			

安全な水道水の安定供給

配水管の耐用年数を50年と設定し、総延長約700kmある配水管を毎年2%ずつ更新し、耐震化率100%にすることを目標にしています。							
老朽配水管等耐震化事業							
担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	
水道工務課	468,578	353,282	7,257	473,979	0	473,979	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
整備延長(m)	1,713.0	2,617.2	2,514.2	耐震管適合率(%)	64	65	67
				漏水発生件数(件)	343	364	300
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 令和6年度の繰越工事と併せて、令和7年度はL=2617.2mの老朽管改良工事を行いました。</p> <p>・改善した点 管路更新計画に基づき、効果的な耐震性の向上に努めました。</p> <p>・評価 令和7年度末の耐震化率が65.0%になりました。</p>				<p>・現状 令和7年度末の耐震性のある配水管の延長は、約465.4kmです。</p> <p>・課題 管路更新計画に基づき、事業の進捗に努めます。関係機関協議等に時間を要することがあります。</p> <p>・取組内容 令和8年度は、L=2514.2mの工事を行う予定です。</p>			

安全な水道水の安定供給

主要配水管等耐震化事業	安全な水の安定供給のために、約50kmある主要配水管等を計画的に更新し、令和11年度までに耐震化率100%にすることを目標にしています。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
水道工務課	362,868		243,012		7,257	302,731	0	302,731
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
整備延長(m)	1,072.1	717.8	519.0	耐震化適合率(%)		57.9	59.7	60.3
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 令和6年度の繰越と併せて令和7年度は、L=717.8mの主要管改良工事を行いました。				・現状 令和7年度末の耐震性のある主要配水管等の延長は、約30kmです。				
・改善した点 管路更新計画に基づき、効果的な耐震性の向上に努めました。				・課題 管路更新計画に基づき、事業の進捗に努めます。関係機関協議等に時間を要することがあります。				
・評価 令和7年度末の耐震化率は59.7%になりました。				・取組内容 令和8年度は、L=519mの主要管改良工事を行う予定です。				

安全な水道水の安定供給

上下水道料金徴収等業務委託事業	水道料金及び下水道使用料の徴収に係る水道メーターの検針から料金の収納に至る一連の業務を、包括的に民間事業者へ委託し、効率的な上下水道事業の経営に努めます。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
経營業務課	168,168		171,699		7,917	182,292	0	182,292
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
給水契約件数(件)	91,146	92,935	94,700	不納欠損処理件数:水道料金(件)		168	246	230
下水道契約件数(件)	84,355	85,875	87,400	不納欠損処理件数:下水道使用料(件)		174	231	220
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 滞納者への早期の段階での架電、臨戸訪問、呼出等による納付交渉を増加させることにより、退去未納を事前に防止し、更なる収納率の向上に努めました。				・現状 人口の増加や公共下水道の供用開始区域の拡大により、水栓契約件数や下水道使用者が増加しています。				
・改善した点 市外転居滞納者への督促、催促を行っていますが、収納までに至る件数は少なく、また、住民基本台帳に登録がない者の無断転出が増加しており、転居先の確認について困難を極めているため、引き続き、早期に滞納者への対応をし、退去未納を事前に防止する取組を行いました。				・課題 引き続き、市外転居滞納者への督促・催促を行っていますが、収納までに至る件数は少なく、また、住民基本台帳に登録がない者の無断転出が増加しており、転居先の確認が困難を極めています。				
・評価 滞納者への取組及びスマ決済サービスの浸透により、不能欠損処理件数は減少しました。				・取組内容 滞納者への早期の段階での架電、臨戸訪問、呼出等による納付交渉を増加させることにより、退去未納を事前に防止し、更なる収納率の向上に努めます。				

安全な水道水の安定供給

浄水場更新事業	令和7年度までにおおたかの森浄水場に新たに配水池を1池建設します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
水道工務課	562,870		554,020		13,194	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
おおたかの森浄水場配水池有効容量(m3)	10,500	21,000	-	配水池築造工事進捗率(%)		53.4	100	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 令和7年度に配水池が完成しました。				・現状 令和7年度で事業は終了しました。				
・改善した点 事故等を起こすことなく事業を完了しました。				・課題 令和7年度で事業は終了しました。				
・評価 工事が完成し供用開始しました。				・取組内容 令和7年度で事業は終了しました。				

安全な水道水の安定供給

浄水場中央監視システム更新事業		おおたかの森浄水場の中央監視システムを更新します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
水道工務課	160,261		0		13,194	927,709	649,300	278,409
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
中央監視システム更新工事進捗率(%)	-	30	100	安全で良質な水道水が安定的に供給されていると思う市民の割合(%)		94	96	96
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 中央監視システム更新工事に着手しました。				・現状 昨年度から引き続き工事を推進します。				
・改善した点 既設システムの運転に配慮した施工計画を作成しました。				・課題 システム切り替え時に事故等が発生しないよう留意する必要があります。				
・評価 電気盤製作に着手しました。				・取組内容 令和8年度の完成に向けて工事を推進します。				

計画的な下水道事業の推進

地区内汚水整備事業		運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の進捗状況に合わせ、汚水管を整備します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
下水道建設課	92,000		209,330		13,929	387,000	387,000	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
各年度の整備面積(ha)	0.09	2.13	44.41	下水道(汚水)整備率(%)		82.9	83.2	90.3
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 土地区画整理事業施行者の千葉県と年度協定を締結し、造成計画に応じた整備展開を図りました。				・現状 土地区画整理事業区域内での関係地権者等の調整があり、予定通り進みません。				
・改善した点 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に併せて下水道(汚水)を施工するため、造成工事の進捗状況により、汚水管整備に影響を受けるので、千葉県との調整を行いました。				・課題 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に併せて下水道(汚水)を施工するため、造成工事の進捗状況により、大きく影響を受けます。				
・評価 前年度からの繰越事業により、今年度の工事は予定の半分以下でした。				・取組内容 土地区画整理事業施行者の千葉県と連絡調整を密に行い、造成計画に応じた整備展開を図っていきます。				

計画的な下水道事業の推進

江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業		既成市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
下水道建設課	733,626		423,332		19,791	945,862	402,000	543,862
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
各年度の整備面積(ha)	13.72	9.92	1.33	公共下水道普及率(%)		94.29	95.01	96.00
各年度の整備延長(m)	3,074	2,069	705	公共下水道水洗化率(%)		94.16	93.86	95.50
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 令和7年度の公共下水道整備は、延長2,069mで面積9.92haを行いました。				・現状 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。令和8年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指します。				
・改善した点 関係機関(ガス等)の調整に不測の日数を要したため、関係機関と再度調整を行った結果、繰越工事を順調に進めることができました。				・課題 令和7年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				
・評価 令和7年度の公共下水道整備は、延長2,069mで面積9.92haを行いました。				・取組内容 令和8年度の公共下水道整備は、延長705mで面積1.33haを行います。				

計画的な下水道事業の推進

手賀沼流域関連公共下水道整備事業		既成市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
下水道建設課	247,797		57,244		6,597	207,090	200,000	7,090
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
各年度の整備面積(ha)	15.04	2.90	0.01	公共下水道普及率(%)		94.29	95.01	96.00
各年度の整備延長(m)	3,975	692	342	公共下水道水洗化率(%)		94.16	93.86	95.50
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 前年度以前に整備した舗装工事を行います。				・現状 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。令和8年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指します。				
・改善した点 関係機関(ガス等)の調整に不測の日数を要したため、関係機関と再度調整を行った結果、繰越工事を順調に進めることができました。				・課題 中東情勢に伴う物価高騰等により、資材等の調達が困難となる恐れがあります。				
・評価 令和7年度は、舗装工事と公共下水道整備として、延長692mで面積2.9haを行いました。				・取組内容 令和8年度の公共下水道整備は、延長342mで面積0.01haを行います。				

計画的な下水道事業の推進

浄化槽設置事業		浄化槽計画区域において、単独処理浄化槽及び汲み取り便所から合併処理浄化槽へ転換します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
下水道建設課	97,308		77,422		6,597	85,827	56,442	29,385
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
合併処理浄化槽の転換基数(基)	46	51	50	利根運河地区の普及率(%)		47.6	57.3	73.4
合併処理浄化槽の設置残数(基)	620	569	519					
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 令和7年度の単独処理浄化槽及び汲み取り便所から合併処理浄化槽へ転換基数は、51基を行いました。				・現状 汚水適正処理構想による浄化槽計画区域において、単独処理浄化槽等が約650基存在します。これらを合併処理浄化槽に転換する公共用水域の水質改善が急務となっています。				
・改善した点 国、県、市の補助金を受け、転換工事を行うものですが、個人負担が50～60万円の相場であり、転換工事が進まない状況から最大30万円を上乗せ補助することにより、転換基数の促進を図りました。				・課題 国、県、市の補助金を受け、転換工事を行うものですが、個人負担が50～60万円の相場であり、転換工事が進まない状況です。				
・評価 令和7年度の単独処理浄化槽及び汲み取り便所から合併処理浄化槽へ転換基数は、51基を行いました。				・取組内容 「利根運河等水質改善モデル事業(流山市浄化槽整備促進計画)」として最大30万円を上乗せ補助し、転換工事の加速化を図り、年間転換基数50基を行います。				

計画的な下水道事業の推進

ストックマネジメント事業		下水道管路施設の計画的な維持管理、改築・更新を進めます。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
下水道建設課	448,738		242,604		8,614	283,400	242,000	41,400
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
点検延長(km)	5.2	11.5	-					
改築延長(km)	0.2	1.2	0.3					
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 平和台団地等の管路点検及びカメラ調査を11.5km行いました。				・現状 公共下水道の管路総延長は、約600kmとなっています。50年以上経過した下水道管路は、旧コミュニティプラント地区となっています。				
・改善した点 老朽化した管路が年々増加傾向にあり、計画的な調査・点検を行いました。				・課題 老朽化した管路が年々増加傾向にあります。				
・評価 令和7年度は、平和台団地・駒木台団地・四季野団地の管路点検及びカメラ調査を11.5km行いました。				・取組内容 若葉台団地の改築工事を0.3km行います。				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る



Table with 6 columns: まちの状態指標, 指標の説明または出典元, R5実績, R6実績, R7実績, 単位, 目指す方向. Rows include '公共交通に満足している市民の割合', '市内鉄道駅の1日当たりの乗客数', and '流山グリーンバスの1日平均利用者数'.

Table with 2 columns: 令和7年度の取組と改善点・評価, 令和8年度の現状・課題・取組. Rows include '取組内容', '現状', '改善した点', '課題', and '評価'.

広域交通ネットワークの充実

Table for 'TX 東京駅延伸促進事業'. Includes '担当課', 'R7当初予算', 'R7決算見込', 'R7職員給与と費(目安)', 'R8当初予算', 'R8特定財源', 'R8一般財源'. Also includes '主な活動指標' and '主な成果指標'.

広域交通ネットワークの充実

Table for '初石駅施設整備事業'. Includes '担当課', 'R7当初予算', 'R7決算見込', 'R7職員給与と費(目安)', 'R8当初予算', 'R8特定財源', 'R8一般財源'. Also includes '主な活動指標' and '主な成果指標'.

広域交通ネットワークの充実

鉄道設備整備補助事業		流鉄の踏切設備等の老朽化が進んでいることから、流鉄による設備投資を推進し、安全に運行できる環境を整えるため、流山市鉄道安全輸送設備事業補助金を支出し支援します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	2,452		2,452		660	12,023	0	12,023
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
鉄道設備更新率(%)	50.0	56.3	87.6	便利だと感じている駅利用者の割合(%)		71.7	78.0	79.0
累計								
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 流鉄の修繕・更新計画に基づき、計画的に補助金を支出しました。				・現状 鉄道施設の老朽化が進んでいます。				
・改善した点 鉄道設備の更新工事等に対する補助金の検討を、松戸市に要望しました。				・課題 鉄道設備の更新工事等について、松戸市も含めた支援が必要です。				
・評価 踏切遮断機の更新工事が一部完了し、輸送安全性が向上しました。				・取組内容 流鉄の修繕・更新計画に基づき、計画的かつ継続的な補助金の支出に努めます。				

地域公共交通ネットワークの充実

グリーンバス運行事業		鉄道を主軸とした流山市の公共交通体系に対応するため、駅と周辺住宅地を結ぶコミュニティバスを運行します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	77,533		435		3,299	84,278	0	84,278
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
利用促進啓発活動回数(お散歩マップ・自治会回覧など)(回)	-	3	2	流山グリーンバスの年間利用者数(人)		906,655	926,233	946,234
				収支率全ルート平均(%)		64.8	63.5	68.8
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 利用者増加に向けた新たな取り組みとして、市民まつりへの出展や車内ぬりえ展示のほか、20周年記念イベントとして運賃無料デーを実施しました。				・現状 運行継続に向け収支率を注視するとともに、需要確保策の検討に努めています。				
・改善した点 利用者増加に向けたソフト面での需要確保策を検討・実施しました。				・課題 運行経費の上昇に対応する安定的な収入を確保するため、需要確保策の検討が必要です。				
・評価 減便による運賃収入の減少がありながらも利用者数は増加し、全6ルートにおいて運行継続基準である収支率50%以上を維持することができました。				・取組内容 毎月の収支率を注視し、運行継続基準を満たすような需要確保策を検討します。				

地域公共交通ネットワークの充実

地域公共交通活性化事業		地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにするとともに、持続可能な公共交通網を形成するため地域公共交通計画を策定し、市内公共交通を持続可能な交通体系へと発展させていきます。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	14,567		4,620		10,556	17,857	0	17,857
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
地域公共交通活性化協議会の開催回数(回)	8	9	8	公共交通に満足している市民の割合(%)		79.7	82.8	83.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 マタニティタクシー利用助成制度、高齢者免許返納一時金制度を継続しました。乗合タクシー導入に向け、地域公共交通活性化協議会において実証実験の協議を進めました。グリーンスローモビリティ導入に向けた地域住民との協議を進めました。				・現状 マタニティタクシー利用助成制度、高齢者免許返納一時金制度を継続しています。乗合タクシーの実証実験及びグリーンスローモビリティの試験運行実施に向け、準備を進めています。				
・改善した点 公共交通検討地域への新たな移動手段の導入について、活性化協議会での協議を重ね実現へ前進させました。				・課題 各制度の分かりやすいリーフレットの作成等、制度対象者に合わせた環境づくりが必要です。公共交通検討地域を中心に、新たな移動手段の検討が必要です。				
・評価 マタニティタクシー利用助成制度及び高齢者免許返納一時金制度により、妊産婦及び高齢者の移動に関する負担軽減と公共交通の利用促進に努めました。乗合タクシーについて、地域公共交通活性化協議会において実証実験の開始が可決されました。グリーンスローモビリティについて、地域住民と市協働による試験運行実施の方針が決定しました。				・取組内容 マタニティタクシー利用助成制度、高齢者免許返納一時金制度を継続します。乗合タクシー実証実験を開始するとともに、本格導入に向けた課題を抽出・分析し、効果的な実証実験となるよう努めます。グリーンスローモビリティの試験運行により、本格導入に向けた課題を地域と共有し検討を進めます。				

地域公共交通ネットワークの充実

自転車ネットワーク整備事業		自転車ネットワーク計画に基づき、公共施設及び鉄道駅等を結ぶ都市計画道路を中心に自転車通行空間整備を行い、自転車及び歩行者の安全性、快適性、利便性の向上を図ります。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	0		5,522		1,320	26,750	13,375	13,375
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				整備率(%) = 市施工済延長(m) ÷ 市施工延長(m) × 100		23.6	24.3	39.2
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>自転車ネットワーク計画に基づく、自転車通行空間の整備を0.6km行いました。</p>				<p>・現状</p> <p>自転車ネットワーク計画に基づき、市が整備する延長全67.4kmのうち16.4kmの自転車通行空間を整備しました。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>現地の交通状況や路面状況、並びに周辺環境など、十分な把握に努めました。</p>				<p>・課題</p> <p>現地の交通状況や路面状況、並びに周辺環境など、十分な調査が必要です。令和11年度の完了に向け、計画的に整備を進める必要があります。</p>				
<p>・評価</p> <p>矢羽根マークについて、景観保全の観点から色彩を抑えたものを設置しました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>自転車ネットワーク計画に基づき、自転車通行空間の整備を計画的に進めます。</p>				

地域公共交通ネットワークの充実

シェアサイクル事業		シェアサイクルを活用し、まちの活性化および移動に関する利便性や回遊性を向上させる。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
まちづくり推進課	0		0		660	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
市内公共施設(用地)におけるサイクルステーションの設置箇所数	-	20	30					
市内公共施設(用地)におけるシェアサイクル駐車可能台数(台)	-	107	137					
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>市が用意した公共用地の一部を民間事業者がサイクルステーションとして活用し、シェアサイクルを導入しました。</p>				<p>・現状</p> <p>駅前のサイクルステーションを中心に、シェアサイクル利用者は増加しています。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>シェアサイクルの導入により、市民の利便性が向上しました。</p>				<p>・課題</p> <p>公共施設を利用する一般自転車の駐輪スペースが限られており、サイクルステーションとして公共用地を確保することが困難な場所もあります。</p>				
<p>・評価</p> <p>東部地区や南部地区、駅前を中心にサイクルステーションが設置され、公共交通を補完する新たな移動手段が導入されました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>中部地区や北部地区など設置範囲の拡大に加え、既存サイクルステーションにおける設置台数の増加等を目指し、事業者との協議を積極的に進めます。</p>				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 多様な世代・世帯が安心して住み続けられる住まいを確保する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
住宅の耐震化率	耐震改修促進計画（建築住宅課） 1 R2より国の耐震化率の算定に合わせ、棟単位から戸数単位に変更し、算出した数値	93.2(1)	93.2(1)	95.4(1)	%	
住宅の空き家率	住宅総数のうち、一時居住用や販売用を除いた「その他の住宅」の占める割合（総務省「住宅・土地統計調査」） 1：2018(H30)年度 2：2023(R5)年度	3.2(1)	2.7(2)	2.7(2)	%	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 市民の安心で快適な生活環境の保全を図るため、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会東葛支部と空き家等の有効活用及び適正管理の推進等に関する協定を締結しました。また、生活環境に深刻な影響が懸念される管理不十分な空き家の改善を図るため、所有者等を特定し助言・指導に努めました。さらに、流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の整備を行い、建物の長寿命化によるライフサイクルコスト（LCC）の縮減を図りました。</p> <p>・改善した点 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、改善工事等を計画的に行い、建物の耐久性・安全性の向上と長寿命化を図りました。</p> <p>・評価 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、改善工事等を計画的に行うことができました。</p>	<p>・現状 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上を図る改善等を実施することで、建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p> <p>・課題 適切な時期に修繕及び改善等を実施するためにも、建物等の点検を随時実施し、点検結果等に合わせ、流山市公営住宅等長寿命化計画の見直しを随時行います。空き家対策については市民や空家所有者等に対し、継続的に空き家問題の意識啓発が必要になります。</p> <p>・取組内容 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の整備を行います。また、市内の管理不全空家等の解消にも努め、地域住民が安心して住み続けられる環境の確保に努めます。</p>

住生活の安定と向上

市営住宅整備事業	安全で快適な市営住宅を長期間にわたって確保するため、流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき適切に改修や改善を行い、長寿命化によるライフサイクルコスト（LCC）の縮減を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
建築住宅課	29,202		13,613		2,639	36,663	25,963	10,700
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
市営住宅管理戸数(戸)	445	445	445					
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の整備を行いました。</p> <p>・改善した点 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、改善工事等を計画的に行うことができました。</p> <p>・評価 計画的に改善工事を行うことで、建築物の耐久性・安全性の向上と建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しました。</p>				<p>・現状 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上を図る改善等を実施することで、建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p> <p>・課題 市営住宅の状況等に合わせ、流山市公営住宅等長寿命化計画の見直しを随時行います。</p> <p>・取組内容 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の整備を行います。</p>				

空き家対策の推進

空き家対策事業	適正に管理されていない空家の解消を推進するため、法律や条例に基づき、所有者に対し指導・助言・勧告などの必要な措置を講じるとともに、空家対策を効果的に行うため、住生活基本計画及び空家等対策計画を策定し、計画に沿って取り組みを進めます。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
建築住宅課	0		0		1,980	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
空き家問題に関する通報件数(件)	101	131	130	空き家に対する改善指導件数(件)		74	94	70
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容 市内の管理不全の空家等の解消に努め、市民や空家所有者の空家問題に対する意識啓発を行いました。</p> <p>・改善した点 管理不全の空家等の判断の手引きを策定しました。また、市内における空き家等の発生抑制、流通促進及び管理不全の解消等を目的とした空き家等の有効活用及び適正管理の推進等に関する協定を、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会東葛支部と締結しました。</p> <p>・評価 情報提供があった131件の空家等に対し、現地調査を行うとともに、管理不全の空家等94件に改善指導し、53件改善されました。</p>				<p>・現状 空家等対策計画に沿って取組を進めています。</p> <p>・課題 管理不全の空家等の発生が増加しています。</p> <p>・取組内容 市内の管理不全の空家等の解消に努め、市民や空家所有者の空家問題に対する意識啓発を行い、管理不全の空家等の発生を抑制・予防します。</p>				

主管部局 環境部 施策の目的 地球環境にやさしい、快適な生活環境をつくる



Table with 6 columns: まちの状態指標, 指標の説明または出典元, R5実績, R6実績, R7実績, 単位, 目指す方向. Rows include CO2 emissions and citizen satisfaction.

Table with 2 columns: 令和7年度の取組と改善点・評価, 令和8年度の現状・課題・取組. Rows include 取組内容, 改善した点, and 評価.

地球温暖化対策の推進

Table for Earth Warming Countermeasures. Includes a main section for '地球温暖化対策事業' with a detailed budget table (R7当初予算, R7決算見込, etc.) and implementation details.

地球温暖化対策の推進

Table for Earth Warming Countermeasures. Includes a main section for '脱炭素重点対策事業' with a detailed budget table and implementation details.

生活環境の保全

路上喫煙の防止及びまちをきれいにする事業		路上喫煙等を防止し環境美化を推進するため、路上喫煙防止重点区域のパトロール、クリーンボランティアによる地域清掃を行います。					
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
環境政策課	9,823	6,818		0	10,895	336	10,559
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
路上喫煙等防止指導件数(件)	159	130	150	路上喫煙等防止過料件数(件)	114	24	80
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容</p> <p>南流山駅周辺の清掃回数を増やすなど、ポイ捨てされにくい場所となるような対策を実施しました。また、路上喫煙が多い市外の方への周知啓発を行う対策に取り組みました。</p>				<p>・現状</p> <p>重点区域内の路上喫煙およびポイ捨て、市内の歩行喫煙などが依然として発生していることから、これらを防止するため周知啓発等の強化が必要です。</p>			
<p>・改善した点</p> <p>南流山駅周辺における、路上喫煙の割合の多い市外の方に対する啓発看板の設置および駅前での周知活動を行うなど路上喫煙やポイ捨て防止に努めました。</p>				<p>・課題</p> <p>路上喫煙およびポイ捨ては、乗り換え駅である流山おおたかの森駅周辺、南流山駅周辺における発生が多い状況です。</p>			
<p>・評価</p> <p>指導員の欠員により、過料件数が減少したものの、指導および啓発による一定の抑止効果はありましたが、依然として路上喫煙やポイ捨てが発生しています。</p>				<p>・取組内容</p> <p>看板等の啓発物の設置や清掃など、路上喫煙やポイ捨てがされにくい環境づくりのための対策を実施します。また、関係各課や民間事業者等と協力し、周知啓発の強化等を行います。</p>			

主管部局 環境部 施策の目的 ごみの発生量を減らし、資源を有効に利用する循環型のまちをつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
1人1日当たりのごみ発生量	ごみ処理量の推移（クリーンセンター） 値はそれぞれ前年度の数値を使用	770	742	720	g	
資源化率	資源化率の推移（クリーンセンター） 値はそれぞれ前年度の数値を使用	27.2	28.5	29.1	%	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 粗大ごみオンライン受付について、広報ながれやま、市ホームページ等で市民に対し周知を図るとともに、事業者に対しては事業系一般廃棄物の減量・資源化および適正処理について啓発に努めました。ごみ焼却施設については、毎年実施する定期点検整備とともに、令和5年度から着工している基幹的設備改良工事を安全に実施しながら、適切な運転管理に努め、安定したごみ処理を確保しました。</p> <p>・改善した点 令和7年12月より開始した粗大ごみオンライン受付について、市民に対し広く周知を行い、利用率の向上に努めました。また、事業者に対し事業系一般廃棄物の減量等について啓発を行いました。ごみ焼却施設については、毎年実施する定期点検整備とともに、令和5年度から着工している基幹的設備改良工事を安全に実施しながら、適切な運転管理に努め、安定したごみ処理を確保しました。</p> <p>・評価 粗大ごみオンライン予約について広く周知を図ったことにより、多くの市民の利用を得ました。事業者に対して事業系一般廃棄物の減量等について啓発を行うことで事業系ごみの排出量削減に努めました。ごみ焼却施設については、毎年実施する定期点検整備とともに、令和5年度から着工している基幹的設備改良工事を安全に実施しながら、適切な運転管理に努め、安定したごみ処理を確保しました。</p>	<p>・現状 令和7年12月より開始した粗大ごみオンライン受付について、想定以上の申請がありました。電話予約のお問い合わせについても多くいただいています。また、食品ロスについても、削減に向けた取組が求められています。ごみ焼却施設については、毎年実施する定期点検整備と機器類の修繕整備を適正に行うことで、安全かつ安定したごみ処理を確保する必要があります。</p> <p>・課題 粗大ごみオンライン受付について、より多くの市民の利用を得るため周知を図る必要があります。また、食品ロス削減について、効果的な施策を検討するとともに市民等に対して広く周知を図る必要があります。廃棄物処理施設では、詳細な定期点検整備を行い安全かつ適正な修繕業務を実施する必要があります。</p> <p>・取組内容 粗大ごみオンライン予約について引き続き市ホームページ等で周知を図ります。また、食品ロス削減に向けて効果的な施策を検討するとともに啓発に努めます。廃棄物処理施設の運営は、適正な定期整備を実施し、安定的な施設稼働に努めます。</p>

ごみの減量化・資源化の推進

リサイクル推進事業	集団回収を実施するリサイクル団体の活動支援やポスターコンクールの開催及び各種講座等を開催します。また、生ごみ肥料処理器による生ごみの減量化及び再資源化を図るとともに、購入者に費用の一部を補助します。						
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与と費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	222,173	213,898		9,042	217,462	1,361	216,101
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
リサイクル団体登録数(団体)	252	250	253	集団回収量(t)	7,915	7,539	7,580
リサイクル講座(教室)開催数(回)	46	35	40	リサイクル講座(教室)の参加者数(人)	295	310	320
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 「令和6年保存版流山市家庭ごみの正しい分け方・出し方パンフレット」等を活用し市民に対して資源化や集団回収について周知を図り、ごみの減量・資源化の促進を図りました。</p> <p>・改善した点 減量等推進員に向けて集団回収の説明などを行い、資源回収について啓発を図りました。</p> <p>・評価 ごみの発生量は減少傾向であり、また、資源化率は上昇傾向にあることから、市民に対する周知が図れました。ごみの減量・資源化の促進に努めました。</p>				<p>・現状 さらなるごみの減量・資源化の促進に努める必要があると捉えています。</p> <p>・課題 ごみの適正な分別について、より分かりやすい資料や説明が必要だと捉えています。</p> <p>・取組内容 リサイクル団体への報償金やポスターコンクール等を活用し、さらなるごみの減量・資源化及び食品ロス削減の啓発に努めます。</p>			

ごみの減量化・資源化の推進

ごみ収集事業	各家庭からごみ集積所に排出される一般廃棄物を衛生的に処理するため、ごみの収集を業務委託し、ごみを適正に処理することによって、市民一人一人が衛生的な中で生活が営むことができる環境づくりに努めます。						
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与と費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	322,781	319,960		9,042	323,074	312,836	10,238
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
				1人1日当たりのごみ発生量(g/1人・日) 実績値は前年度の数値を使用	742	720	716
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
<p>・取組内容 広報ながれやま、市ホームページ、自治会等回覧などの広報活動の他に、減量等推進員会議やごみ分別促進アプリ(さんあ〜)を活用し、周知に努めました。</p> <p>・改善した点 リチウムイオン電池等の火災の原因になるごみについて、広報などを活用し市民に周知することで、安心、安全なごみの分別の啓発に努めました。</p> <p>・評価 ごみの適正な分別について広報等を活用し市民に周知を行うことで、ごみの減量・資源化を図りました。</p>				<p>・現状 ごみの適正な分別について広報等を活用し市民に周知を行っていますが、未だに誤ったごみの出し方が散見されます。</p> <p>・課題 誤ったごみの出し方により資源化率の低下等に繋がると捉えています。</p> <p>・取組内容 ごみの正しい出し方について、減量等推進員会議やごみ分別促進アプリ(さんあ〜)などを活用し、市民に対し周知に努めます。</p>			

一般廃棄物の適正処理								
ごみ焼却施設整備事業	ごみ焼却施設の安全操業と適正な廃棄物処理を継続するため、設備の定期的な点検整備を実施します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	370,000		454,355		10,630	636,000	110,000	526,000
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
修繕費用(千円)	69,698	94,356	10,000	機器類の不具合に伴う、施設の稼働停止件数(件)		0	0	0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 ごみ焼却施設の定期点検整備及び修繕業務を適正に実施しました。				・現状 安全かつ安定したごみ焼却施設の運転管理を継続していくため、定期点検整備及び修繕業務を適正に実施します。				
・改善した点 令和5年度から着手している延命化整備と並行して定期点検整備を適正に実施しつつ、安定したごみ処理を継続していくため、基幹的設備改良工事と運転管理に係る調整を密に実施しました。				・課題 ごみ焼却施設の定期整備等の内容は、適正な施設の性能を維持するため、機器の状態や、関係法令に基づく整備の遵守等を働き、各設備を整備等を実施する必要があります。				
・評価 令和5年度から着手した基幹的設備改良工事を安全に実施しながら、安全かつ安定したごみ処理を実施することができました。				・取組内容 安全かつ安定したごみ焼却施設の運転管理を継続していくため、定期点検整備及び修繕業務を適正に実施します。				
一般廃棄物の適正処理								
廃棄物処理施設延命化事業	平成16年2月竣工のごみ焼却施設の延命化を図るため、令和2年度に策定した長寿命化総合計画に基づき、令和4年度から令和7年度までの4か年継続事業として、ごみ焼却施設の基幹的設備改良工事を実施します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	2,225,575		2,802,718		19,791	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
ごみ焼却施設基幹的設備改良工事の進捗状況(%)	72.2	100	-	CO2排出量の削減率(%)		6.40	14.52	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 工事の安全対策に十分注意を払うとともに、定期点検整備や運転管理等に係る関係機関との調整を図り、円滑な工事進捗に努めました。				・現状 令和7年度で事業は終了しました。				
・改善した点 毎年実施している定期点検整備と並行して基幹的設備改良工事を円滑に実施しながら、安定したごみ処理を継続していくため、定期点検整備を運転管理に係る調整を密に図りました。				・課題 令和7年度で事業は終了しました。				
・評価 工事の進捗及び基幹的設備改良工事による効果として二酸化炭素排出量5%以上の削減とともに工程どおりに工事が完了しました。				・取組内容 令和7年度で事業は終了しました。				
一般廃棄物の適正処理								
一般廃棄物処理基本計画策定事業	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理基本計画の見直しを行います。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	2,071		2,641		19,791	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
一般廃棄物処理基本計画策定業務の進捗状況(%)	73.3	100	-	流山市廃棄物対策審議会開催回数(回)		4	3	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及びごみ処理基本計画策定指針に基づき、市民参加の手法を取り入れながら長期的・総合的視点に立った計画の策定に努めました。				・現状 令和7年度で事業は終了しました。				
・改善した点 人口増を踏まえ安定的なごみ処理を継続するため、ごみ減量・資源化を推進するまた、近年頻発する大規模な自然災害にて発生する災害廃棄物の処理について、計画を見直すにあたり地勢を鑑みながら策定しました。				・課題 令和7年度で事業は終了しました。				
・評価 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及びごみ処理基本計画策定指針並びに市民参加の手法として流山市廃棄物対策審議会に意見を徴取しながら、長期的・総合的視点になった計画の策定に努めました。				・取組内容 令和7年度で事業は終了しました。				

一般廃棄物の適正処理								
森のまちエコセンター施設整備事業		森のまちエコセンターの施設の安定稼働を継続していくため、施設の定期点検整備を実施します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	109,680		132,128		9,896	126,877	0	126,877
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
点検整備・修繕費用(千円)	125,647	126,738	96,000	機器類の不具合に伴う施設の稼働停止件数(件)		0	0	0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 施設の安定稼働を継続していくため、定期点検整備及び修繕業務を適正に実施しました。また、森のまちエコセンターの経済的かつ合理的な施設整備に係る基礎調査を行いました。				・現状 森のまちエコセンターでは、市内で発生したし尿汚泥及び剪定枝等の廃棄物を適正に処理するため、定期点検整備及び修繕業務を適正に実施します。				
・改善した点 し尿処理施設及び剪定枝資源化施設の老朽化による設備・機器類の状況を見極め、適切な整備を実施しました。				・課題 開業から17年目を迎え、老朽化した設備・機器類においては突発的な故障が発生していることから計画的な設備の更新が必要となります。				
・評価 定期点検及び修繕業務を適正に実施したことで、安全かつ安定したし尿・浄化槽汚泥及び剪定枝の処理を実施することができました。				・取組内容 施設の安定稼働を継続していくため、定期点検整備及び修繕業務を適正に実施するとともに、今後の点検・整備のための基本設計を実施します。				
一般廃棄物の適正処理								
粗大ごみ予約オンライン化事業		粗大ごみの戸別収集予約をインターネットから可能にし、粗大ごみ処理手数料の納付方法に電子決済を導入することにより、市民の利便性向上を図ります。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
クリーンセンター	2,628		2,599		6,597	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				オンライン申請件数(件)		-	2,063	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 広報ながれやまや、市ホームページ等で周知し、多くの市民の方が利用できるように努めました。				・現状 令和7年度で事業は終了しました。				
・改善した点 粗大ごみのオンライン予約の利用率を上げるため、広報等を活用し、市民に対して広く周知を行いました。				・課題 令和7年度で事業は終了しました。				
・評価 広報等を活用し市民に周知を行ったことにより、多くの粗大ごみのオンライン予約の申請を受付しました。				・取組内容 令和7年度で事業は終了しました。				